

ロータリークラブ

便り

奈良西ロータリークラブ会長

安井 清悟さん(54)

奈良西ロータリークラブ 験者、現会長やパスト会
 プ(RC)では毎週木曜 長(会長経験者)、幹事
 日の午後6時から1時 は30分ほど前から例会場
 間、「例会」と称して、 に顔を出すのが慣例とな
 奈良市の奈良ロイヤルホ っている。

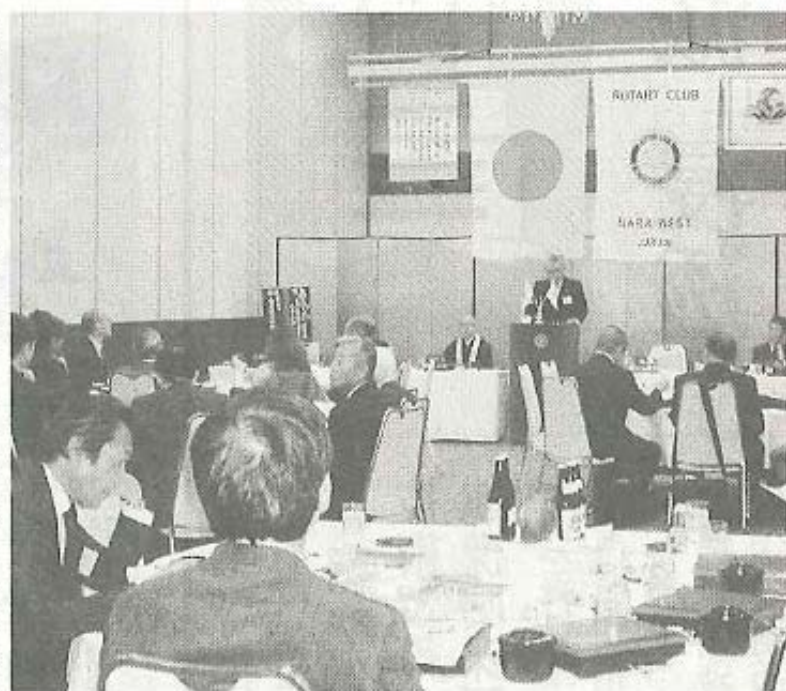
テルに全会員が集合す RCは時間にとっても正
 る。たまに休む会員もい 確で、午後6時ぴったり
 るが、三々五々集まる。 に例会が始まる。例会の
 経験の浅い会員は約1時 始まりと終わりにには、
 間前から、理事や役員経 「点鐘」と呼ばれる、会

例会について

長が鐘を鳴らす決まりがある。その後、RCの話題を盛り込んだ会長の話が5分程度行われる。それが終わると食事の時間となり、食事をしながら諸行事の報告や幹事からの報告がある。

約30分を経過するころに、外部の人を招いて講話をお聞きする「卓話」が始まる。内容は色々で、卓話をされる講師が得意とする、職業や人生観などの話を聞いて会員自身の糧にさせていただく。そうするうちに1時間が過ぎる。これが毎週行われている。

私は入会して間もないころ、毎週木曜日の夕方に時間を割かれることを大



情報交換や講演などが行われる例会＝奈良市内

仕事や地域情報収集

変おっくうに感じていた することで、仕事や地域
 が、慣れてしまえば日常の の情報を収集する。RC
 一部になってしまった。 活動の内容もこの中で話
 この例会は、世界各国 し合われ、市民の皆さま

のRCが、どこかの曜日、 に喜んでもらえる奉仕活
 時間で毎週必ず行ってい 動を行っていくことにな
 る、いわば小さな社交場 る。この様な毎週の例会
 だ。会員の職業はさまざま は、ロータリアンにとっ
 まで、ほとんどが違つ職 て奉仕活動や親睦活動と
 を持っている。多彩な職 同じくらい大事な行為と
 業人が例会の時間を共有 考えられている。